

※分からないことや詳しいことは、☎にお問い合わせください。

市長室から

平成27年10月

市長と気軽に語ろう会に参加しませんか

☎ 秘書広報課戦略広報室
☎ 63-1157

市民の皆さんと市長が気軽に意見交換を行う場を設けます。申し込み不要で誰でも参加できます。

会場によっては、いすが用意できないことがあります。予めご了承ください。

●時間 午後7時～8時30分

期日	場所	定員目安
10月20日(火)	みどり蒼生館 研修室A	30人
10月21日(水)	メディア交流館 研修室A	40人
10月26日(月)	文化センター 会議室1・2	100人
10月29日(木)	小岱工芸館 多目的ルーム	100人
11月5日(木)	中央公民館 研修室C	90人

新・第5次荒尾市総合計画(案)のパブリックコメントを実施中です

☎ 政策企画課政策経営室
☎ 63-1273 FAX 64-0940

パブリックコメントとは、自治体などの公的機関が条例などを制定するときに、事前に案などを公表し、広く意見や改善案などを募集するものです。本市では急速に進行する人口減少に歯止めをかけ、本市の特性を生かした持続的なまちづくりを行うため、今後5年間の基本計画を定めます。皆さんの意見をお寄せください。

●募集締切 10月13日(火) 正午
※郵送の場合は当日必着。

●閲覧場所
政策企画課、市役所総合案内、市役所情報公開コーナー

ナー、市民サービスセンター、市ホームページ
●提出方法
決められた意見提出書に住所・名前(または団体名)・電話番号などを記入し、持参するか、郵送、FAX、Eメールのどれかで提出。

※電話や口頭での意見の提出は受付できません。
※お寄せいただいた意見は市ホームページで公表しますが、個人情報は公表しません。また、それぞれの意見に個別回答はしません。

●提出先 〒864-8686 (住所不要)
荒尾市役所 政策企画課政策経営室
Eメール: kikaku@city.arao.lg.jp

マジックキーがゆるキャラグランプリに参戦中です

☎ 産業振興課観光推進室
☎ 63-1421

荒尾市のマスコットキャラクターマジックキーがゆるキャラグランプリに参戦しています。世界遺産になった万田坑をPRしたいと奮闘中です。荒尾を盛り上げるために頑張っているマジックキーに投票をお願いします。詳しくはゆるキャラグランプリホームページをご覧ください。



荒尾市マスコットキャラクター「マジックキー」

一日一票の投票をよろしくね!

●投票締切 11月16日(月)

働く女性の家(エポック・荒尾)講座生を募集します

☎ 働く女性の家(エポック荒尾)
☎ 64-2884

講座名	日時	講師	内容	定員・参加費など	その他
荒尾の魅力発見講座③「きらり発見! 地域から学ぶ食と命」	10月24日(土) 10:00～13:00	荒尾市食改善推進委員	災害時に役立つ技と食事支援についての講話と実習	16人 500円	
手づくり玉手箱(後期)	11月10日(火)、12月8日(火) 1月12日(火)、2月9日(火) 3月8日(火) 13:00～15:30	各専門講師	毎回、異なる内容の作品作り	12人 参加費1,000円 材料費1回500円～	託児:あり 2歳～就学前(要・電話予約)

台風15号の影響が心配されましたが、荒尾市では自慢の梨園が今、まさに実りの秋を迎えています。四季の中でも私は特に秋が好きです。有明海に沈む夕日の美しさ、小岱山から昇ってくる満月は格別な趣があります。荒尾市に住む幸せを実感する瞬間です。荒尾市は気候が温暖で災害が少なく、万田坑、荒尾干潟や宮崎兄弟生家など世界や全国に通用する宝がギョッと詰まっています。そのバラエティに富む豊かさは他の市町村にはない本市の大きな強みです。この強みを生かし「荒尾市をよりよく変えたい」との志を掲げ、市長に就任し、はや8カ月になりました。この間、多くの市民の皆さんから「若さと行動力、し

がらみのなさを生かして改善・改革に向け大いに頑張れ」と励ましの言葉をいただけてきました。本当に感謝に堪えません。日々の業務を通じて、山積する課題に身が引き締まる思いですが、「市民感覚、市民本位を大切に」「あるものを生かす」という初心を忘れず、与えられた立場と権限を市民の皆さんのため、よりよく生かしていきます。そこで、三つの課題について私の考えを述べます。一つ目は市民病院問題です。24時間365日、多くの入院患者やスタッフが常駐するという病院施設の性格を踏まえ、できる限り安心・安全で市民全体にとって利便性の高い場所への建て替えが適切と考えています。今後、多くの市民の皆

さんの意見を聴きながら、結論を出して参ります。二つ目は広大な競馬場跡地の活用です。堤防の改修など防災工事を進めつつ、跡地活用の大きなインパクトになる有明海沿岸道路の延伸を地域のご理解を得ながら、国や県と一体となって進めていきます。三つ目は世界文化遺産となった万田坑です。9月から大牟田市と連携し、産業遺産間の相乗効果を高めるため、土・日・祝日限定で無料バスを走らせています。市外からのお客様の案内にもぜひご利用ください。当地域の交流人口の拡大と経済の振興につながればと願っています。

荒尾市長 山下慶一郎

